

IV 生涯学習

1 生涯学習

(1) 生涯学習の目標

- 心身ともに充実した人生を過ごせるように、いつでも、どこでも、自らの意志に基づいて学び、自己の個性や能力を高めていくことができる環境づくりを進め、学習で身につけた知識や能力を生かすことのできる社会の実現を目指す。
- 生涯学習の主体者である市民自らが、事業の企画・立案とその実践に積極的に参加することのできる仕組みづくりを進める。

(2) 青少年教育

ア 青年教育

(平成 22 年度)

事業名	内 容				事業目的
ユース カレッジ (第58期)	学習期間 5月18日～3月17日（1年間） 学習内容 ・一般教養……テーブルマナー、調理実習、各種ボランティア活動 ・指導者養成…プログラムの企画・立案・グループ活動とリーダー養成、県内・県外研修 ・体育・レク…ニュースポーツ、バレーボール、ソフトボール、ウォークラリー 回数 45回(内実行委員会形式6回) 修了者数 26人（男14人、女12人）				余暇活動の善用と生涯学習に対する態度を養う。 有志指導者としての意識と資質の向上を図る。 地域社会の担い手として連帯感を尊重する態度を養う。
青年学級	学 級	実施場所	学 習 時 間	受講者数	実際生活に必要な知識、技術の習得をはかる。 地域社会づくり精神を育てる。
	箕輪青年学級	箕輪公民館	179h	13人	
	南部青年学級	南部小学校	219	15	
	和泉青年学級	和泉青年会館	300	7	
	桜井青年学級	桜井公民館	247	5	
ヤング セミナー	前期 期日 4月23日～6月23日 午後7時30分～9時 会場 安城市青少年の家				青年の余暇を有意義に利用し、活動を通して仲間づくりをはかり、青年活動を活発にしていくとともに青年の学習の場とする。
	講 座 名		回 数	受講者数	
	・英会話をはじめよう		8回	9人	
	・心と体をリフレッシュ		8	16	
	・楽しく料理づくり		8	16	
	後期 期日 9月28日～12月19日 午後7時30分～9時 会場 安城市青少年の家				
	講 座 名		回 数	受講者数	
青 少 年 リーダー養成	・年少リーダー研修会		参加者 5人		子ども会活動をけん引していくために必要な知識や技術を、野外活動等を通して習得し、リーダーとしての要素を養う。
	・ジュニアリーダー研修会				
	期 日 4月～3月		会 場 安城市青少年の家他		
	参加者 8人（中学生以上）				

イ 青少年団体指導者育成

青少年団体等の指導者の充実を図り、活動をよりよく運営していくために、有志指導者の研修の機会を設ける。

(平成 22 年度)

事業名	内容				
子ども会活動育成者・指導者研修会	期 日	4 月 1 8 日	参加者	1 5 5 人	
		3 月 1 2 日	参加者	2 3 6 人	
子ども会ソフトボール審判講習会	期 日	5 月 2 3 日	参加者	4 2 人	(地域子ども会ソフトボール等指導者)
派遣事業	・愛知県子ども会大会 参加者 2 0 人 ・西三河地域子ども会ドッジボール大会 男女各 1 チーム ・西三河地域子ども会指導者育成研修会 参加者 8 人				
青年指導者養成	事業名	期 間	時間数	回数	受講者数
	・盆踊り講習会	7 月 6 日・1 3 日 7 月 2 0 日・2 7 日 8 月 2 4 日	7. 5 h	5 回	3 3 4 人
	・太鼓講習会	7 月 2 9 日・3 1 日	3 h	2 回	1 4 人

ウ 青少年団体等育成

社会教育団体の自主的な活動を助長し、会員相互の参加意識に基づく民主的な運営を育成する。

有志指導者の発掘と社会教育リーダーを養成し、各種指導体制の確立を図る。

(平成 22 年度)

事業名	内 容	事業目的
安城市青年団協議会	地 域 4 単位団 会 員 5 6 人 ・安城市青年団体親善ソフトボール大会 雨天中止 ・安城市市民盆踊りの集い 8 月 2 8 ・2 9 日 ・安城市青年団体親善バレーボール大会 1 1 月 6 日	年間活動目標 組織活動 社会活動 教宣活動 文化体育レク活動
安城市スカウト連絡協議会	ボーイスカウト 4 団体 4 3 1 人 ガールスカウト 2 団体 9 4 人 ・理事会 月 1 回 (青少年の家) ・献眼献腎推進運動協力 8 月 8 日 (J R 安城駅付近) ・各団舎営、野営 8 月 ・新人スカウト募集 7 月、2 月 ・環境美化運動 年間	市内のボーイスカウト・ガールスカウト各団相互の連絡を深めるとともに団の育成強化をはかり、スカウト活動の推進を図る。

事業名	内 容	事業目的
安城市子ども会 育成連絡協議会	連絡協議会 1 学区育成会 21 単位子ども会 128 会 員 8,878人 ・青少年リーダークラブ員募集 ・子ども会実態調査 ・総 会 ・子ども会環境美化推進活動 ・ソフトボール・フットベースボール地区大会 ・ソフトボール・フットベースボール中央大会 ・花いっぱい花だんコンクール審査・表彰式 ・安城市子ども会大会 ・スポーツ振興（すもう大会・ドッジボール大会他） ・文化振興（写生大会・たこあげ大会他）	地域の子どもの健全育成を図る。
全国子ども会 連合会安全会	子ども会会員 8,995人 子ども会指導者 3,057人 計 12,052人 見舞金等支給状況 96件 1,467,330円	少年団体等の会員や指導者が安心して活動できるよう安全会に加入する。
成人式	日 時 1月10日(月) 午前10時30分～ 会 場 デンパーク 対象者 男子 1,039人 } 計 1,944人 女子 905人 } 参加者 1,470人(75.6%) 内 容 ・「はたちの願い」感想文、詩の募集 ・式 典 祝辞、表彰、誓いのことば ・催 し 激励メッセージ展示、アトラクション（大道芸、大抽選会） ・記念品 デンパーク買物券、マーメイドパレス・スポーツセンター共通入場券、丈山苑入苑券、安城市歴史博物館観覧券、プラネタリウム無料観覧券	“はたち”を迎えた新成人をお祝いするとともに、彼らが未来の輝かしい担い手として自覚を持ち、社会人として責任ある行動がとれることを期す。

エ 青少年対策

(7) 青少年愛護センター

※青少年をすこやかにはぐくむ都市宣言事業

(平成22年度)

事業名	内 容									
地域ぐるみ青少年健全育成推進事業	・36育成会（小学校区21、中学校区8、高等学校区7） ・「青少年をすこやかにはぐくむ都市」の地域ぐるみで推進を図る。 ・家庭の日の推進、地域懇談会、あいさつ運動、講演会学級講座、愛の一声運動、環境浄化、広報啓発活動、推進会議、校外指導活動、健全育成協議会との連携活動、ほか ・9協議会（中学校区8、高等学校区1） ・学区青少年健全育成会と連携して健全育成活動を推進する。 ・地区別懇談会、講演会、広報啓発活動、校外指導活動環境浄化活動、各種県民運動の展開、生徒指導連絡協議会等関係組織との連携、ほか ・学区青少年健全育成会、健全育成協議会と連携して各種健全育成運動の推進を図る。									
青少年相談事業	青少年相談 <table><tr><td></td><td>平成21年度</td><td>平成22年度</td></tr><tr><td>心の電話</td><td>592件</td><td>568件</td></tr><tr><td>面接相談</td><td>249件</td><td>379件</td></tr></table> 教育センターにて相談員5人で対応		平成21年度	平成22年度	心の電話	592件	568件	面接相談	249件	379件
	平成21年度	平成22年度								
心の電話	592件	568件								
面接相談	249件	379件								
青少年非行防止活動の推進事業	・青少年愛護センター青少年街頭指導委員 124人委嘱 ・指導回数 93回／年 参加人員 853人／延学区街頭指導委員部会、36育成会及び9協議会ごとに実施 ・1,082人登録 里町、志貴、高棚、錦町、明和、東部、新田、中部、今池、桜井、桜林、南部、作野、丈山、桜町、三河安城、北部、二本木、西部、祥南、梨の里の21校区 ・規範意識向上対策スローガンを表示した資材による啓発街頭一斉啓発活動（7月）街頭指導委員106人参加									
青少年環境浄化活動推進事業	・年間回収総数 470冊 うち有害図書数 461冊 ・市内全域1,044箇所に設置 うち警察署管轄165箇所									
青少年健全育成推進事業	・子どもたちの健やかな成長をめざして(青少年健全育成推進大会と市P連家庭教育講演会) ・1月29日（土）400人参加 文化センター マツバホール 表彰者 指導育成者8人・3団体・児童、生徒29人 ・親子サタデー教室 7月～9月 全9回 受講者23組47人 学校休業日の土曜日に開催、木工、料理他									

事業名	内容
青少年健全育成等県民運動の推進と展開 ○青少年の非行問題に取り組む県民運動 ○青少年によい本をすすめる運動 ○青少年健全育成県民運動 ○「家庭の日」県民運動	「非行の芽 はやめにつもう みな我が子」 夏期 （7月1日～8月31日） 冬期 （12月20日～1月10日） ・青少年非行防止街頭一斉啓発 （6月30日～7月24日） 名鉄新安城・南安城駅、JR安城駅デッキ、ピアゴ安城店、三河安城駅、フィールD街道、アンディ新安城店、ザ・モール安城、安城コロナ、マーメイドパレス、イトーヨーカドー安城店、ピアゴ東栄店、アピタ安城南店（14か所） 青少年健全育成関係者106人参加 「育てよう豊かな心 読書から」 （10月1日～31日） 「育てよう 自分に勝てる子 負けない子」 （11月1日～30日） 「親と子の 対話がつくる よい家庭」 （2月1日～28日） ・広報啓発活動 「家庭の日」カレンダーの作成 児童生徒の家庭へ配付 14, 130部
青少年健全育成推進奨励関係事業 ○青少年社会参加活動推進事業 ○地域ぐるみ親子ふれあい推進事業 ○会議、研修会等	・青少年団体等が活動を通して地域との連携をとり地域の発展、文化の伝承に務め、地域に密着した団体の育成を図る。 ・親と子のふれあいを目的とした事業を実施することにより健全な家庭環境の醸成を図る。 （18地区で実施、参加者 5, 039人） ・青少年街頭指導委員研修会 ・青少年問題協議会並びに青少年愛護センター運営委員会 ・青少年健全育成連絡協議会
安城市青少年体験活動ボランティア活動支援センターの事業	設置場所 青少年の家 事業内容 ①ボランティア支援ができる地域の方を開拓するための情報収集を行うと同時に、学校関係者その他へ情報の提供をする。 ②学校や個人から寄せられる相談に対応する。 ③希望者と受入先とのコーディネートをする。 相談件数 60件 登録者数 個人152人（団体8含む）

(イ) 子ども運動広場

地域住民が体育振興のために自主的に行う子ども運動広場の整備及び管理
に対して助成を行い、体力づくり・地域のふれ合い活動の推進を図る。

設置年度	設置町内会	現 地 面 積	所 在 地
S 5 3	篠 目	1, 1 6 1	篠目町本郷
5 4	東 別 所	2, 7 9 6	東別所町屋敷
〃	三 ツ 川	2, 5 9 3	野寺町野寺
〃	小 川	4, 3 9 2	小川町山中
5 5	藤 野	2, 9 8 5	川島町太田屋敷
5 6	高 棚	3, 6 8 9	高棚町茨池
〃	根 崎	5, 8 0 1	根崎町東出口
5 7	石 井	3, 2 8 2	石井町辻原
〃	東 端	1, 7 5 9	東端町小山
5 8	柿 碕	1, 0 1 2	柿碕町宮ノ西
〃	東 町	1, 0 6 8	東町獅子塚
5 9	上 条	2, 9 6 3	上条町大通
6 0	城 ケ 入	5, 9 2 5	城ヶ入町稲場
6 2	池 浦	3, 7 7 8	池浦町丸田
6 3	東 尾	2, 0 3 9	安城町赤塚
〃	赤 松	5, 6 7 3	赤松町隅田川
H 元	古 井 新 町	1, 3 7 9	古井町一本木
3	里	3, 0 5 3	里町三郎
4	古 井	2, 8 9 7	古井町釈迦山
6	横 山 (北)	2, 1 2 8	横山町大山田中
7	山 崎	2, 3 6 0	山崎町溝川
1 4	浜 屋	4, 2 4 7	浜屋町宮東
1 6	横 山 (南)	7, 9 1 9	横山町山田
1 7	箕 輪	4, 1 5 5	箕輪町屋下
2 1	福 釜	8, 0 0 0	福釜町十郎
合 計	2 5 か所	8 7, 0 5 4	

オ 放課後子ども教室推進事業

2 2 年 9 月 から 桜井小学校を 2 校目として実施

学 校 名	登録人数	開催数
梨の里小学校	4 0 人	2 9 回
桜井小学校	4 9 人	2 2 回

(3) 文化振興

芸術・文化の振興を図るため、市民芸術祭・市民会館文化鑑賞事業・市民ギャラリーでの企画展等を開催して、芸術文化活動への参加機会を提供し、芸術鑑賞への機運を高める。また、文化協会等文化団体との連携を密にし、事業を推進する。

(平成22年度)

事業名	内容
第51回市民芸術祭	
第43回市民芸能まつり (10月17日・10月24日)	会場 文化センター 謡曲、舞踊、箏曲、詩吟、民謡、尺八、大正琴、 バレエ、ダンス等に44団体が熱演
文芸・技芸・趣味の集い 〔10月8日～10月10日〕 〔11月3日～11月8日〕	会場 文化センター、市民会館、丈山苑、デンパーク (文芸部門) 俳句、短歌、俳画等 (技芸部門) 茶道、いけばな、盆栽、菊、帯結び等 (趣味部門) 山野草等 合計 17団体参加
第22回市民文芸まつり	7月 作品募集 一般・学生 俳句 4,079人 (公募) 7,701句 短歌 1,447人 1,505首 11月28日 発表大会 会場：市民会館 入賞作品の発表・表彰式・講評、作品集の発刊 入場者 118人
市民会館文化鑑賞事業	4月 歌謡ショー「八代亜紀」 1,707人 7月 人形劇 サンリオファミリークラシック 「リボンの国の音楽会」 1,522人 10月 歌謡ショー「加山雄三」 1,155人 10月 市民参加「第19回吹奏楽フェスティバル」 1,187人 11月 クラシック「田村響&安城学園フィルハーモニー」 880人 2月 クラシック「仲道郁代&川井郁子ピアノデュオ」 877人
市民芸術鑑賞会事業	8月 志多ら結成20周年ツアー 735人 「悠久 ^{とこしえ} の道」
第29回市民演劇祭	2月 参加：10団体 入場者：延べ1,022人
市民公募文化事業	6月 安城女声コーラス 479人 50周年記念演奏会 7月 ゴスペルフェスティバル in 安城 500人 ～テネシーから真のゴスペルシンガーを迎えて～ 11月 大正琴コンサート 389人 ～ジャズとのコラボレーション～ 12月 安城市少年少女合唱団第5回演奏会 357人 12月 第九をうたう会 1,011人 ベートーヴェン第九交響曲演奏会

市民ギャラリーで実施した事業

第67回安美展 会期 前期：10月30日（土）～11月7日（日）（7日間）
後期：11月13日（土）～11月21日（日）（8日間）
会場 市民ギャラリー全館 入場者数前期2,515人 後期1,621人

企画展

- ・愛知県美術館 平成22年度移動美術館「近代絵画にみる人と自然」
会期 6月12日（土）～7月11日（日）（26日間）
会場 市民ギャラリーA・B・C室 入場者数 5,150人
- ・市民ギャラリーコレクション展「夢」
会期 9月25日（土）～10月3日（日）（8日間）
会場 市民ギャラリーD・E室 入場者数 898人
- ・市民ギャラリー郷土作家展「表現された人物像」ー平面と立体ー
会期 平成23年1月29日（土）～2月26日（土）（25日間）
会場 市民ギャラリーD・E室 入場者数 1,241人

美術講座

- ・「銅版画・リトグラフ（1日コース）」はじめ全15講座を開催
会場 市民ギャラリー創作実習室 受講者数 延べ899人

(4) 市民憲章の推進

わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた生きがいのあるまちにするために、市民生活の心がまえとして定めている。

この憲章が、市民一人ひとりに浸透するよう、実践活動を通していっそうの普及、推進を図る。

推進母体 安城市民憲章推進協議会 推進委員一市内各種団体・事業所から
333人委嘱

ア 唱和運動の展開

各推進団体において随時、行事・集会等で唱和に努める。

イ 広報活動の推進

市広報はじめ推進団体等の各種パンフレット・資料に掲載、啓発を図る。

ウ 市民憲章実践者表彰・市民憲章活動助成事業の実施

市民憲章の精神に基づいた活動について、市民の模範であると認められるものへの表彰や市民の主体的で広く市民全体を対象とする事業を助成することにより、市民憲章のより一層の普及啓発を図る。（平成22年度）

・表彰者 3人 ・活動助成 2団体

エ その他

関係機関・実践団体等と連絡・調整をし、普及・推進を図る。

(5) 社会教育施設・団体等

ア 青少年の家

(ア) 青少年の家の概要

青少年やその指導者が、自主的で、規則正しい共同生活を営み、講座、話し合い、レクリエーション活動などを行う拠点施設。

所在地 安城市新田町池田上1番地（安城市総合運動公園内）

設置年月日 昭和58年3月27日改築（前青年の家・昭和42年開館）

平成18年2月20日改修（人にやさしい街づくり事業）

建物の構造 鉄筋コンクリート造2階建及び鉄骨鉄筋造一部2階建

建築の規模 建築延面積 1,999.82㎡

休館日 毎週月曜日（祝日を除く）、祝日の翌日（土・日曜日、祝日を除く）、土曜日が祝日に当たるとき直後の火曜日、年末年始

(イ) 利用状況

（平成22年度）

区分	青少年	一般	合計
件数	3,090	856	3,946
人数	47,471	11,007	58,478

イ 安祥閣

(ア) 安祥閣の概要

所在地 安城市安城町馬池97番地1

設置年月日 昭和54年3月26日

建物の構造 鉄骨及び鉄筋コンクリート造2階建

建物の規模 建築延面積 368.61㎡

休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始

(イ) 利用状況

（平成22年度）

区分	茶室	茶室 (控室)	楓の間	樺の間	桜の間	松の間	計
件数	24	55	298	204	160	201	942
人数	473	834	5,386	4,712	4,176	2,717	18,298

ウ 社会教育関係団体

(平成 22 年度)

団 体 名	設 立 年 月	単 位 組 織 数	会 員 数	年 間 予 算 額	市 補 助 金 額
子 ども 会 育 成 連 協	S.32.4	128	8,878	千円 5,199	千円 4,338
ス カ ウ ト 連 協	S.52.4	6	525	624	320
青 年 団 協 議 会	S.30.4	4	56	1,202	400
安城市小中学校PTA連絡協議会	S.49.5	29	14,943	1,119	210
少年少女発明クラブ	H.11.5	1	107	3,800	1,200
安 城 文 化 協 会	S.21.4	92	2,141	6,008	1,700

エ 市民企画講座

市民（団体）の柔軟な発想を生かすとともに、市民主体の生涯学習の推進を図ることを目的に実施する。

(平成 22 年度)

企画運営団体	講 座 名	期 間	回 数	参加者数
安城生涯学習まちづくり企画人	わがまち安城再発見～ひとを知って、まちを知る～	5 月～7 月	5 回	41 人
みちくさ探検隊	赤松町みちくさ探検隊	7 月～8 月	3 回	19 人
グリーンそう	植物から見る安城	5 月～7 月	3 回	17 人
NPO 法人おやこでのびっこ安城	発達障がいってなあに？パートⅡ	5 月～6 月	3 回	47 人
グリーンそう	安城産でおいしいもん作り	11 月～12 月	3 回	22 人
まちの森人舎	わたしたちの森再発見～森を知って、まちを知る～	11 月	3 回	15 人
安城市更生保護女性会	子どもの心をスケッチしよう	10 月～11 月	3 回	11 人
安城生涯学習まちづくり企画人	第 5 期三河創年塾「今、シニアライフのリスクを考える。」	11 月～1 月	6 回	46 人
NPO 法人おやこでのびっこ安城	子どもとのつきあい方	10 月～2 月	3 回	30 人
女性支援はちの会	骨盤ケアでバランス美人～自分の心身を感じてみよう～	10 月	3 回	20 人

オ 家庭教育講演会の開催

家庭教育や現代の子どもを取り巻く社会状況に関連した講演会を開催することにより、子どもたちを健やかに育む環境作りを推進する。（安城市小中学校PTA連絡協議会と共催）

(平成 22 年度)

開 催 日	演 題 / 講 師 名
1 月 2 9 日	「～イチローに学ぶ～ 奥村流！個々の能力の引き出し方」 奥村幸治氏

2 公民館

(1) 公民館事業の目標

社会教育法第20条による公民館の目的を踏まえ、第2次安城市生涯学習推進計画の基本方針である「市民主体の生涯学習」、「地域を育む生涯学習」、「人を育てる生涯学習」に沿って、市民一人ひとりが市民の自由な意志により、それぞれに合った手段や方法で学習活動を行い、生き生きと充実した生活を送ることができるよう、以下の目標を示すこととする。

ア 生涯学習活動における市民参画の促進を図るため、市民との協働による各種公民館事業、講座の実施を図る。

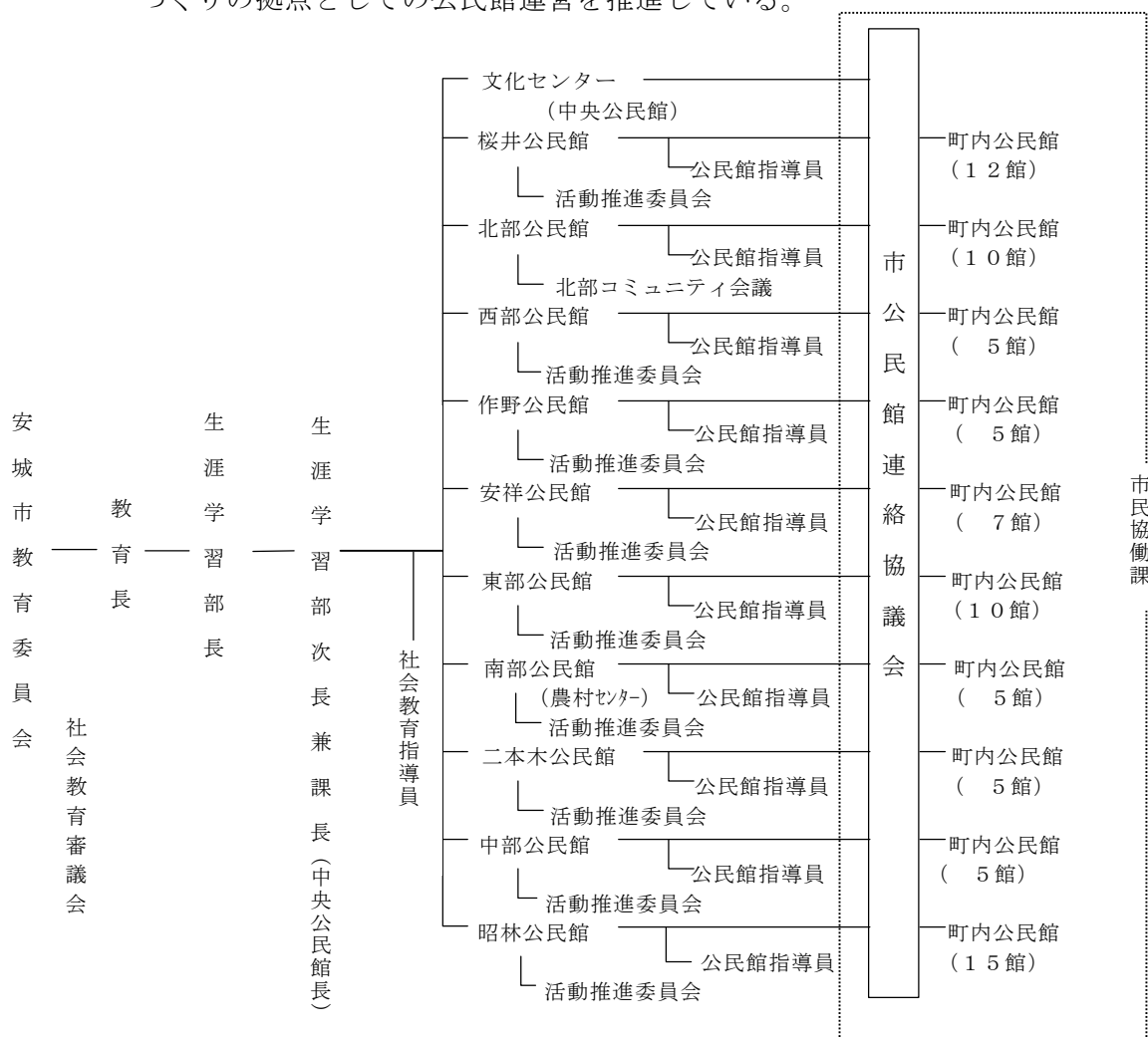
イ 家庭教育に関する事業の推進を図るとともに、地域全体の教育力向上に寄与する。

ウ 関係諸団体や家庭・学校・地域との連携を密にしながら、地域住民相互のふれあいや各世代間の交流を深めるような事業を実施する。

(2) 公民館組織

生涯学習の担い手は市民一人ひとりであり、その活動は、市民の自由な意志により、それぞれに合った手段や方法で行われるものである。

市の役割は、学習環境を整備し、市民の生涯学習活動を支援することにある。安城市の公民館は、中央公民館を中心として、公民館全体の一体感や方向性の確立に努めるとともに、地区公民館は、概ね中学校区に1か所という配置を踏まえ、学習機会や交流の場であることはもとより、地域に軸足を置いた地域のまちづくり、ひとづくりの拠点としての公民館運営を推進している。



(3) 公民館事業

公民館事業の目標に基づき、市民の世代各層にわたる学習意欲を満たすための事業を展開する。

また、地域住民のふれあい事業を推進し、地域における連帯意識の高揚と世代間の交流を図る。

ア 公民館講座の開設

各地区公民館において地域の特性を生かした各種の講座を開設し、知識・技能の向上や豊かな心と生きがいに努める。

(平成22年度)

公 民 館 名	前期	夏季	後期	冬季	その他	計	開催回数	受講者数
桜井公民館	2	2	3	3	0	10	45	169
北部公民館	6	2	4	2	0	14	65	890
西部公民館	4	3	5	1	0	13	81	307
作野公民館	8	8	9	2	0	27	100	539
安祥公民館	4	3	3	1	0	11	59	229
東部公民館	4	3	7	5	0	19	69	264
南部公民館	6	4	5	4	8	27	135	1,034
二本木公民館	6	4	5	2	0	17	77	237
中部公民館	3	2	3	2	0	10	51	206
昭林公民館	2	2	4	2	1	11	53	247
計	45	33	48	24	9	159	735	4,122

イ 学級・教室等の開設

(7) 高齢者教室

高齢者が連帯意識を育み、現代社会に対する適応能力を高め、積極的に生きがいを求めるための学習をする。

(平成22年度)

教 室 名	地 区	開催回数	参加人数	出席率
桜井高齢者教室	桜井	10回	111人	92.0%
北部高齢者教室	北部	10	382	45.0
志貴高齢者教室	北部	10	164	42.0
西部高齢者教室	西部	9	126	74.0
作野高齢者教室	作野	10	94	59.6
安祥高齢者教室	安祥	11	140	61.9
東部高齢者教室	東部	10	176	66.3
南部高齢者教室	南部	9	102	65.0
二本木高齢者教室	二本木	10	61	83.4
中部高齢者教室	中部	10	151	56.7
昭林第1高齢者教室	昭林	10	99	45.9
昭林第2高齢者教室	昭林	10	140	55.4
計		119	1,746	—

(イ) 家庭教育学級・乳幼児学級

幼稚園・保育園児、小中学生をもつ親が、家庭教育上の問題を解決する糸口を見つけるために、子育ての心構えや手法を学び、親としての資質の向上に努める。
(平成 22 年度)

学 級 名	地 区	開催回数	参加人数	出席率
西部家庭教育学級	西 部	8 回	56 人	54.0 %
安祥家庭教育学級	安 祥	8	29	70.4
東部家庭教育学級	東 部	8	27	69.4
南部家庭教育学級	南 部	8	44	47.4
昭林家庭教育学級	昭 林	9	57	65.3
桜井乳幼児学級	桜 井	10	25	70.0
北部乳幼児学級	北 部	10	49	77.0
作野乳幼児学級	作 野	10	36	81.9
二本木乳幼児学級	二本木	10	35	76.3
中部乳幼児学級	中 部	10	29	75.9
計		91	387	—

(ウ) 市民大学講座の開催

様々な分野の著名な講師を招き、だれでも気軽に参加できる講演会を開催することにより、市民の多様で、高度な学習要求に応える。

(平成 22 年度)

開 催 日		演 題 / 講 師 名
①	1 月 3 0 日	「私の野球人生～努力と負けん気～」 立 浪 和 義 氏 (野球評論家)
②	2 月 1 3 日	「心とからだのリフレッシュ～山からの贈り物～」 田 部 井 淳 子 氏 (登山家)
③	2 月 2 7 日	「本棚の向こうに世界が見える」 児 玉 清 氏 (俳優)
④	3 月 1 3 日	「モリタク流・経済ニュースのウラ読み術」 森 永 卓 郎 氏 (経済アナリスト・獨協大学教授)

会場 … 市民会館サルビアホール 受講者数 … 1, 0 6 6 人
(4回平均)

(エ) シルバーカレッジの開催

高齢者が健康で、充実した生活を送ることができるよう、社会適応能力や教養を高め、生きがいを積極的に求めるための幅広い学習をする。

(平成 22 年度)

学 年	開催回数	受講者数	出席率	卒業・修了者数
1 年生	2 3 回	4 4 人	9 2 . 8 %	修了者数 4 4 人
2 年生	2 3 回	3 7 人	9 5 . 0 %	卒業者数 3 7 人

(オ) 社会課題対応講座の開催

社会的、現代的課題を座学や体験を交え総合的に学習し、現代にふさわしい公共性、自律性を備えた人間の育成に努める。

◇市民環境講座

(平成 22 年度)

講座名	期間	回数	受講者数	出席率
五感で学ぶ食と農(前期)	4/25～7/24	7 回	31 人	74.8%
五感で学ぶ食と農(後期)	9/11～12/11	6 回	28 人	72.8%

◇人権教育出前講座

(平成 22 年度)

開催日	回数	対象者	参加者数
1 2 月 6 日・9 日	2 回	小学 6 年生	6 6 人

◇地域経済活性化講座

(平成 22 年度)

講座名	開催日	回数	受講者数
安城まちの教室・文化センター編	1 0 月 2 3 日・3 0 日	6 回	6 7 人

(カ) 自主グループ主催講座の開催

自主グループがその活動分野の講座を主催運営することで、市民主体の生涯学習の推進を図る。

(平成 22 年度)

・ 29 グループ実施

(桜井公 6・北部公 3・西部公 2・作野公 4・安祥公 3・東部公 1・南部公 3・二本木公 3・中部公 3・昭林公 2・中央 3)

・ 参加者数 計 205 人

(キ) 子育て支援企画運営事業

生涯学習の視点から子育て支援に関する事業を実施することにより、子ども及び親の健全な成長と人間力の向上を促すとともに、地域全体での子育て支援体制の充実を図る。(県委託事業:受託団体 N P O 法人 i n g) (平成 22 年度)

・ ほのぼの広場 年 20 回開催 参加者 延べ 455 人

・ ハッピーママライフ講座 5 回 参加者 58 人

・ 親育ち講座 3 回 参加者 23 人

・ 東部ふるさと自然探検隊 年 4 回 参加者 35 人

(※すべて東部公民館にて実施)

(ク) 公民館まつり・発表会の開催

地区公民館及び町内公民館を拠点として活動しているグループや個人が1年間の学習の成果を発表できる場とするとともに、市民に公民館活動を広く知ってもらうために各地区公民館ごとに開催する。(平成22年度)

- 開催時期 11月中旬から3月上旬の概ね金曜日から日曜日まで
- 行事内容 自主グループ作品展、活動発表、お茶会、スポーツ大会、囲碁将棋大会他
- 入場者数 延べ 24,379人
- 参加団体数 339団体
- 作品出品点数 11,456点

(ケ) 天文普及事業

広大な広がりと言大な時の流れをもつ宇宙に、人々が描く夢やロマン、関心の強さといったものには計り知れないものがある。プラネタリウムの投映を含めた天文普及を図ることにより、これらの夢や興味を正しい方向へ導き、天文現象等に対する探究心や認識を高める。(平成22年度)

a 星空ウォッチング

春・夏・秋・冬各1回 参加者 延べ 294人

b プラネタリウムスペシャル

春・夏・秋・冬各1回 参加者 延べ 538人

大晦日特別投映 参加者 42人

特別企画 参加者 延べ 140人

c 夏休み工作教室 参加者 40人

d 天体写真・作品展

7月19日～9月5日 出展数 114点

(コ) 地域ふれあい事業・文化事業の開催

各公民館において、スポーツ大会、レクリエーション大会、ふれあい教室、映画会、教育講演会、芸能発表会など多種多彩な事業を通じ地域における世代を超えた交流を図る。(平成22年度)

参加者 延べ 15,757人

(4) 公民館等施設

施設名	開館年月	所在地	面積 (㎡)		施設内容
			敷地	延床	
文化センター	S56.11	桜町17番11号	9,255	5,860	ホール(502席)、ラネリウム(185席)、会議室(13室)、展示室(2室)、音楽室、文化室、料理実習室
桜井公民館	S55.4	桜井町大役田1番地1	4,821	2,439	多目的ホール、会議室(8室)、実習室、図書室(児童センター及び桜井支所併設)
北部公民館	S58.4	里町山崎35番地	9,261	2,699	多目的ホール、大会議室、会議室(5室)、実習室、図書室(児童センター及び北部出張所併設)
西部公民館	S60.4	福釜町釜ヶ淵20番地1	7,677 広場 (5,127)	1,030	大会議室兼体育室、会議室(3室)、実習室、図書室、運動広場
作野公民館	S63.4	篠目町古林畔26番地	9,383 広場 (3,968)	1,439	大会議室兼体育室、会議室(5室)、料理実習室、実習室、図書室、学習室、多目的広場(児童センター併設)
安祥公民館	H2.4	安城町城堀30番地	歴史博物館 (7,590) に含まれる	1,328	大会議室兼体育室、会議室(5室)、陶芸実習室、図書室、遊戯室、学習室
東部公民館	H3.4	大岡町源覚16番地	5,709 広場 (1,949)	1,397	大会議室兼体育室、会議室(4室)、料理実習室、実習室、芸能室、図書室、遊戯室、学習室、多目的広場
南部公民館	H3.7	和泉町大下38番地	農村センター (24,744) に含まれる	1,203	会議室(2室)、文化室、芸能室、図書室、遊戯室、学習室(南部支所併設)
二本木公民館	H5.5	三河安城本町1丁目 13番地9	1,708	1,652	大会議室兼体育室、会議室(6室)、実習室、図書室、学習室(児童センター併設)
中部公民館	H7.8	新田町小山西83番地	3,360	1,716	大会議室、会議室(6室)、図書室、学習室、実習室(2室)、(児童センター併設)
昭林公民館	H8.4	安城町広美10番地1	4,634	1,498	ホール(159席)、音楽室(2室)、大会議室、会議室(4室)、実習室、遊戯室
農村環境改善センター	S55.10	和泉町大下38番地	24,744	1,383	多目的ホール、会議室(4室)、料理実習室、実習室、浴室、テニスコート(2面)

(5) プラネタリウム（文化センター内）

プラネタリウムは惑星の複雑な動き、全天の恒星、天文の諸現象などを模式的に簡易化して投映している。

また、本体投映機に加え種々な補助投映機を使用し、動きのある映像やバラエティーに富んだドラマチックな演出を行うことができる。

一般投映番組（四季に合わせて4本）、幼児向番組、学習用番組（小4年生、中3年生用各1本）を制作して投映している。

- ・番組の投映期間 春番組 3月～ 5月
 夏番組 6月～ 8月
 秋番組 9月～11月
 冬番組 12月～ 2月
- ・所要時間 約40分
- ・定員 185名
- ・観覧料 個人 50円
 団体（20名以上） 40円
 ※ 中学生以下は無料

・投映時間

回	時刻	火～金曜日	土・日曜日・祝日
1	10：30	団体投映	幼児投映
2	13：30	※1	一般投映
3	15：00	※1	一般投映

※1 春・夏・冬休みの期間は一般投映、それ以外の期間は団体投映



星空ウォッチング

(6) 利用状況

ア 公民館施設

() は室数 (平成22年度)

	文化センター		桜井公民館		北部公民館		西部公民館		作野公民館		安祥公民館	
	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
ホー ル	312	45,835	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
多目的 ホール	—	—	(3) 2,086	36,570	(3) 2,004	48,487	—	—	—	—	—	—
大会議室 兼体育室	—	—	—	—	698	18,406	614	11,119	684	18,281	768	14,821
大会議室	425	36,478	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
会議室	(8) 2,991	43,102	(6) 2,530	52,800	(2) 996	12,474	361	5,196	(2) 974	17,342	(3) 1,024	15,180
和室	(2) 489	12,074	(2) 384	4,262	256	2,554	(2) 399	4,183	(2) 546	5,896	(2) 506	5,145
研修室	—	—	—	—	364	6,359	—	—	—	—	—	—
実習室	—	—	258	4,630	385	3,875	287	4,537	244	5,570	—	—
料理実習室	137	3,266	—	—	—	—	—	—	237	3,585	—	—
陶芸実習室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	721	6,276
講座室	391	17,054	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
美術展示室	203	7,425	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
音楽室	509	9,449	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
文化室	229	3,859	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
視聴覚室	362	6,779	—	—	342	5,973	—	—	—	—	—	—
展示室	298	19,315	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
談話室 楽屋	(2) 347	8,815	—	—	—	—	—	—	427	4,669	—	—
計	6,693	213,451	5,258	98,262	5,045	98,128	1,661	25,035	3,112	55,343	3,019	41,422
卓球(人)	—	—	827	—	258	—	1,133	—	1,613	—	576	—
パト*シト等(人)	—	—	868	—	708	—	—	—	—	—	—	—
遊戯室(人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6,210	—
広場	—	—	—	—	—	—	286	8,811	279	11,214	—	—
児童センター(人)	—	—	31,140	—	38,169	—	—	—	61,592	—	—	—
図書	人 —	冊 —	人 19,245	冊 72,328	人 42,642	冊 175,564	人 7,702	冊 31,168	人 37,720	冊 153,672	人 5,839	冊 21,079

	東部公民館		南部公民館		二本木公民館		中部公民館		昭林公民館		農村センター	
ホー ル (多目的)	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
大会議室兼体育室	708	15,338	—	—	731	14,287	—	—	—	—	—	—
大会議室	—	—	—	—	—	—	781	20,121	605	19,817	—	—
会議室	(2) 731	11,016	—	—	(4) 1,544	27,529	(4) 1,632	43,169	(2) 1,197	13,516	105	5,657
和室	(2) 521	8,018	175	2,962	(2) 528	10,694	(2) 682	7,105	(2) 886	10,269	—	—
研修室	—	—	256	8,797	—	—	—	—	—	—	—	—
教養室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	145	3,343
実習室	284	5,197	—	—	230	5,353	(2) 628	14,721	394	7,268	154	3,411
料理実習室	99	2,383	—	—	—	—	—	—	—	—	72	1,868
陶芸実習室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
芸能室	317	5,273	571	8,066	—	—	—	—	—	—	—	—
音楽室	—	—	—	—	—	—	—	—	(2) 1,106	10,789	—	—
文化室	—	—	140	3,522	—	—	—	—	—	—	—	—
談話室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(2) 397	10,356
計	2,660	47,225	1,142	23,347	3,033	57,863	3,723	85,116	4,462	79,037	1,330	38,877
浴室(人)	—		—		—		—		—		8,290	
卓球(人)	1,514		—		1,074		—		—		1,876	
バドミントン等(人)	—		—		—		—		—		2,630	
テニスコート等(人)	—		—		—		—		—		21,804	
遊戯室(人)	11,132		10,840		—		—		10,278		—	
広場	171	4,715	—	—	—	—	—	—	—	—	309	6,975
児童センター(人)	—		—		51,477		72,881		—		—	
図書	人 15,913	冊 67,093	人 10,448	冊 39,571	人 33,984	冊 134,379	人 19,946	冊 71,787	人 —	冊 —	人 —	冊 —

イ プラネタリウム (安城市文化センター内)

区分 投映名	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	投映回数	観覧人数	投映回数	観覧人数	投映回数	観覧人数	投映回数	観覧人数
一般投映	回 407	人 8,272	回 410	人 8,185	回 411	人 7,490	回 405	人 10,477
団体投映	108	8,929	90	7,228	80	6,692	85	6,769

3 市民会館

(1) 市民会館の概要

市民会館は文化振興の拠点として、昭和47年5月5日に市制施行20周年を記念して開館した。1200名収容のサルビアホールと会議室棟から構成されている。

ア 敷地面積	10,448.12 m ²
イ 建築面積	3,645.82 m ²
ウ 延床面積	6,693.41 m ²
エ 構 造	鉄筋コンクリート3階建
オ 利用時間	午前9時から午後9時（ホール以外は午後10時まで延長可能。ただし、1週間前までの申請が必要。）
カ 休館日	毎週火曜日
キ ホール	ワンスロープ方式 1200席【車椅子席 6席】 間口20m、奥行14m、高さ8m、回り舞台（直径11m） オーケストラピット59m ² 、楽屋及びリハーサル室9室
ク 会議室	9室 展示室：81m ² 、第1会議室：16名、第3会議室：20名 視聴覚室：72名、講座室：63名、和室：30名 第4会議室：30名、第5会議室：18名、大会議室：180名

(2) 利用状況

（平成22年度）

	利用回数	利用人数
ホール	383回	93,673人
楽屋	664回	7,578人
会議棟	4,113回	91,011人



4 図 書 館

(1) 図書館事業の目標

- ア 総合的・計画的な各種図書サービスの推進
- イ 計画的な図書館資料の収集と保存、提供
- ウ 地域電子図書館の構築
- エ 子どもの読書活動の推進
- オ 市民との協働による図書館運営

(2) 中央図書館の施設概要

所 在 地	安城市城南町2丁目10番地3
竣 工	昭和60年3月20日
開 館	昭和60年7月12日
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造3階建
敷 地 面 積	3,994.45㎡
延 床 面 積	3,945.45㎡
建 物 面 積	1階1,715.63㎡、2階1,578.35㎡、3階651.47㎡

《1 階》

エントランスホール
一般開架閲覧室
児童開架閲覧室
おはなしコーナー
ブラウジングコーナー
パソコンコーナー
書庫及び整理室
倉庫
機械室

《2 階》

郷土・参考資料室
視聴覚室
会議室
閉架書庫
事務室
コンピュータ室
複写室
倉庫
機械室

《3 階》

第1特別閲覧室
第2特別閲覧室
休憩室
倉庫
機械室

蔵書収容能力	35万冊
駐 車 場	約170台
自転車置場	約120台
そ の 他	昭和61年中部建築賞受賞

利 用 案 内

開 館 時 間 平日：午前9時～午後7時

土日休日：午前9時～午後5時

休 館 日 月曜日（祝日・休日は開館）、国民の祝日の翌日（土日・休日は開館）、
図書整理日（11月・12月を除く毎月第4金曜日、1月4日）、年
末年始（12月29日～1月3日）、特別整理期間（年1回4日間）

貸 出 碧海5市（安城・碧南・刈谷・知立・高浜）に住んでいる人、通勤・通学している人、及び岡崎市・豊田市・西尾市に住んでいる人ならどなたでも図書・紙芝居・雑誌は1人あわせて10点まで、CD・DVDは別に5点まで、15日以内で借りられます。

返 却 公民館図書室で借りた本も返却できます。
閉館時には図書返却ポストを利用できます（CD・DVDは除く）。

（３）蔵書の構成及び冊数

ア 区分別蔵書冊数（平成23年3月31日現在／雑誌を除く） 単位：冊

分 類	冊 数	分 類	冊 数	分 類	冊 数
0 総 記	14,336	8 語 学	5,724	児 童 書 小 計	197,595
1 哲 学	16,455	9 文 学	139,156	郷 土 資 料	28,151
2 歴 史	36,476	一 般 書 小 計	385,348	大 活 字 本	2,101
3 社 会 科 学	56,551	児 童 書	115,257	洋 書	725
4 自 然 科 学	23,562	絵 本	68,674	C D	5,554
5 工 学 技 術	40,063	洋 書 絵 本	1,092	D V D	4,631
6 産 業	16,232	紙 芝 居	6,713	そ の 他 の 小 計	41,162
7 芸 術	36,793	コ ミ ッ ク	5,859	合 計	624,105

イ 年度別蔵書冊数及び資料購入費

区分 年度	蔵書冊数					市民1人 当たりの 蔵書冊数 冊	資 料 購 入 費	
	冊	一般図書 冊	児童図書 冊	郷土資料 冊	その他 冊		決 算 額 千円	市民1人 当たりの 購入費 円
平成20年度	579,423	360,713	182,286	25,968	10,456	3.23	78,233	436
平成21年度	592,729	369,326	185,328	27,132	10,943	3.29	73,827	410
平成22年度	624,105	385,348	197,595	28,151	13,011	3.44	77,860	429

（４）登録者・入館者の状況

ア 年度別登録者数（市外を含む） 単位：人

	一 般	児 童	合 計	全 市 人 口	登 録 率
平 成 20年 度	33,362	9,418	42,780	179,547	23.8%
うち新規登録	5,420	1,987	7,407		17.3%
平 成 21年 度	39,956	10,533	50,489	180,192	28.0%
うち新規登録	6,535	1,931	8,466		16.8%
平 成 22年 度	41,419	15,936	57,355	181,302	31.6%
うち新規登録	5,359	1,706	7,065		12.3%

*一般・児童の区分は16歳以上・未満による。全市人口は各年度末現在

*登録率上段は全市人口に対する登録者数の割合、下段は登録者数に対する新規登録者数の割合

イ 年度別市民登録者数・実利用者数

単位：人

	一 般	児 童	合 計	全 市 人 口 市民実利用率	市 民 登 録 率 登録者利用率
平成20年度	28,495	8,351	36,846	179,547	20.5
実利用者数	23,378	6,851	30,229	16.8 %	82.0
平成21年度	33,959	9,396	43,355	180,192	24.1
実利用者数	24,069	6,659	30,728	17.1 %	70.9
平成22年度	34,722	14,317	49,039	181,302	27.0
実利用者数	22,727	9,371	32,098	17.7 %	65.5

*一般・児童の区分は16歳以上・未満による。全市人口は各年度末現在

ウ 年度別中央図書館入館者数

	年間入館者数	開館日数	1日平均	開館以来の累計
平成20年度	439,425	289	1,521	6,557,089 人
平成21年度	445,681	289	1,542	7,002,770
平成22年度	442,206	289	1,530	7,444,976

(5) 図書館事業の状況

ア 年度別個人貸出利用者数

単位：人

	一 般	児 童	合 計	中 央 図 書 館	地 区 公 民 館 等
平成20年度	327,001	89,831	416,832	242,219	174,613
平成21年度	346,667	93,285	439,952	246,583	193,369
平成22年度	347,617	90,567	438,184	244,228	193,956

*地区公民館等には、平成16年10月から保健センターで始めた「赤ちゃんえほんかしだし隊」利用者を含む。

イ 年度別個人貸出の状況

単位：冊

	一 般 書	児 童 書	雑 誌	A V 資 料	合 計	市 民 一 人 当 たり
平成20年度	977,000	770,340	91,981	85,863	1,925,184	10.72
平成21年度	1,001,749	776,433	97,591	94,855	1,970,628	10.94
平成22年度	978,403	769,773	93,293	94,148	1,935,617	10.68

*一般書には郷土資料・大活字本・洋書を含み、児童書には絵本・紙芝居・コミックを含む。

ウ 年度別団体貸出の状況

単位：冊

	一 般 書	児 童 書	雑 誌	A V 資 料	合 計	利 用 回 数
平成20年度	912	50,234	177	51	51,374	262団体1753回
平成21年度	987	52,505	188	62	53,742	289団体1926回
平成22年度	1,320	57,205	286	94	58,905	291団体2400回

*一般書には郷土資料・大活字本・洋書を含み、児童書には絵本・紙芝居・コミックを含む。

エ 地域電子図書館構築事業

IT社会に対応した図書館を目指し、18年度には「パソコンコーナー」を整備した。また、18年度から当面22年度までの5か年で「地域資料のデジタル化」を進め、延べ1,042点、18,052画像をデジタル化し、図書館ホームページで順次公開している。

オ 予約・リクエスト及び複写サービス

予約は貸出中又は受取り希望館以外での所蔵、リクエストは未所蔵本に対応するサービス。複写は、著作権法に基づく所蔵資料のコピー業務。 単位：件

	予 約	うちWe b 予約	リクエスト 購入分	相互貸借 【借用】分	その他	相互貸借 【貸出】	複写業務
平成20年度	162,284	110,826	2,685	405	600	680	25,177
平成21年度	188,186	131,816	3,375	938	483	1,529	23,012
平成22年度	189,768	136,747	3,517	865	369	1,603	25,271

カ 読書会・研究会等

おはなしボランティア 13 団体、読書グループ 3 団体及び安城図書館友の会の 17 団体が、図書館での自主グループとして毎月例会等を持ち、活動している。

キ おはなし会・講座等

子ども向けとして、おはなし会・手づくりかみしばい教室・人形劇などを、一般向けとして、お母さんのための絵本講座などを開催している。

ク おはなしボランティアの活動

おはなしボランティア 13 団体が、定期的に視聴覚室やおはなしコーナーで、子ども向けのおはなし会を開催している。土・日曜日には、返却図書の配架作業にトヨタグループ社員などの協力を得ている。

また、安城図書館友の会が、利用者の交流の場として年 4 回「みんなのひろば」の開催、季節ごとの館内装飾などの活動をしている。

ケ その他

「新着図書情報」などを定期的に作成し、利用者に配布している。



専門職員による
小学校での出前おはなし会



手づくりかみしばい教室

5 歴史博物館

(1) 目 標

生涯学習の観点から、歴史に関する学習施設として、調査研究の拠点として、より開かれた文化施設となることを目指し、重点目標を次のように設定する。

- ア 博物館資料を計画的に収集し、安全な保管に努める。
- イ 博物館資料の調査研究を行う。
- ウ 企画展・特別展を開催し、一般市民の利用に供する。
- エ 歴史を正しく学び、後世へ伝えるための学習機会の提供に努める。
- オ 博物館資料等に関する案内書、図録等の作成と頒布を行う。
- カ 学芸員の資質向上に努める。
- キ 学校・図書館・公民館等と協力し、その活動を援助する。

(2) 館 蔵 資 料

ア 博物館資料 (平成 23 年 3 月 31 日現在) 単位：点

歴 史	27,558	民 俗	16,863	そ の 他	43
考 古	6,815	美術工芸	439	計	51,718

イ 図書資料 (平成 23 年 3 月 31 日現在) 単位：冊

発掘調査報告書	7,039	総 記	859	産 業	475
市 町 村 史	761	哲 学	368	芸 術	2,080
図録・年報・紀要	9,421	歴 史	5,464	言 語	68
民俗調査報告書	124	社会科学	1,692	文 学	321
計	17,345	自然科学	225	計	11,792
		技 術	240		



(3) 施設概要

所在地 安城市安城町城堀 30 番地
竣工 平成 2 年 8 月 31 日
開館 平成 3 年 2 月 8 日
構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 3 階建
敷地面積 20,260.04 m²
(市民ギャラリー・安祥公民館敷地含む)
建築面積 2,403.72 m²
延床面積 4,851.69 m²
1 階 2,115.55 m²
2 階 1,814.08 m²
3 階 922.06 m²



体験講座「鎧の試着会」

主たる部屋

《1 階》		《2 階》		《3 階》	
企画展示室	296 m ²	常設展示室	836 m ²	収蔵庫(3)	293 m ²
文献資料室	71	講座室兼視聴覚室 (90 席)	105	収蔵庫(4)	220
特別収蔵庫	120	体験学習室 (45 席)	82		
整理修理工作室	152	収蔵庫(2)	47		
荷解場	171				
くん蒸室	25				
学芸研究室	68				

利用案内

開館時間 午前 9 時～午後 5 時
(入館は午後 4 時 30 分まで)
休館日 月曜日 (祝日の場合は、開館)
国民の祝日の翌日(土・日曜日、休
日の場合は、開館)、土曜日が祝日
のときは直後の火曜日、年末年始
常設展観覧料 個人 200 円 (団体 160 円)
中学生以下は無料



ミュージアム・コンサート
「デキシードジャズ・
コンサート」

(4) 利用状況（平成22年度）

月別入館者数

単位：人

月	展示観覧者						行事 参加者	文献 資料室 利用者	その他	延べ 入館者 合計	入館者 大人計 入館者 中学生以下計	入館者 合計	開館 日数	1日 平均
	有料		無料		計									
	大 人 小 人	計	大 人 中学生以下	計	大人計 中学生以下計	合計								
4	183	183	1,284 492	1,776	1,467 492	1,959	203	23	110	2,295	1,527 312	1,839	25	74
5	241	241	1,201 2,400	3,601	1,442 2,400	3,842	641	19	295	4,797	1,679 1,941	3,620	26	139
6	262	262	1,489 1,843	3,332	1,751 1,843	3,594	416	25	151	4,186	1,858 1,447	3,305	26	127
7	510	510	506 1,005	1,511	1,016 1,005	2,021	234	30	111	2,396	1,043 948	1,991	27	74
8	826	826	712 470	1,182	1,538 470	2,008	323	51	141	2,523	1,391 313	1,704	26	66
9	571	571	420 553	973	991 553	1,544	541	26	57	2,168	1,259 436	1,695	25	68
10	1,372	1,372	1,174 552	1,726	2,546 552	3,098	250	25	243	3,616	1,991 628	2,619	27	97
11	288	288	1,259 409	1,668	1,547 409	1,956	300	19	48	2,323	1,519 263	1,782	23	77
12	125	125	887 322	1,209	1,012 322	1,334	329	14	54	1,731	1,146 282	1,428	22	65
1	223	223	1,023 211	1,234	1,246 211	1,457	345	20	44	1,866	1,315 174	1,489	23	65
2	548	548	390 327	717	938 327	1,265	520	21	180	1,986	1,152 323	1,475	24	61
3	486	486	374 142	516	860 142	1,002	165	10	149	1,326	858 124	982	27	36
計	5,635	5,635	10,719 8,726	19,445	16,354 8,726	25,080	4,267	283	1,583	31,213	16,738 7,191	23,929	301	79

ア 展示

単位：人

展示名	会期	観覧者数	1日平均
ミュージアム・スポット 「収蔵名品展」(前期・後期)	4月 1日(木) ～5月16日(日)	3,225 (実日数35日)	92
ミュージアム・スポット 「村絵図Ⅰ」	5月29日(土) ～7月 4日(日)	2,248 (実日数32日)	70
企画展 「風まかせ東海道中」	7月17日(土) ～9月 5日(日)	1,837 (実日数44日)	42
特別展 「親鸞聖人の原点 安城御影」	9月18日(土) ～10月24日(日)	2,281 (実日数31日)	74
ミュージアム・スポット 「ある従軍兵士が見た中国」	11月 6日(土) ～12月12日(日)	1,944 (実日数31日)	63
ミュージアム・スポット 「少年少女漫画雑誌の歩み」	12月18日(土) ～1月23日(日)	1,574 (実日数24日)	66
開館20周年記念特別展 「描かれた農 四季耕作図」	2月 5日(土) ～3月21日(月)	1,242 (実日数39日)	32
合計		14,351 (実日数236日)	61

イ 事業等参加状況

単位：人

講演会	453	ミュージアムコンサート等	1,125
歴博講座	312	映画会	802
体験講座	572	見学学習	4,918
連続講座	1,003		

6 埋 蔵 文 化 財 セ ン タ ー

(1) 概 要

埋蔵文化財センターは、市内の遺跡などの発掘調査をはじめ、出土した遺物の整理・収蔵・展示を行い、市民の文化財に対する意識を高め、理解を深めることを目的として、市民ギャラリーとの複合施設として設立された。

整理された土器などを公開するとともに、整理室での出土遺物の洗浄・復元など整理作業の様子も通路から見学できる。また、予約申し込みにより展示収蔵庫に保存している出土遺物の見学もできる。

主たる部屋

《1階》		《2階》		《3階》	
整理室(1～4)	218.51 m ²	会議室	45.66 m ²	考古資料収蔵庫	404.23 m ²
展示収蔵庫	200.80 m ²			資料室	88.65 m ²
				資料閲覧室	29.76 m ²
				写場	61.65 m ²

利用案内

開館時間 午前9時～午後5時

休 館 日 月曜日(祝日の場合は、開館)

国民の祝日の翌日(土・日曜日、休日の場合は、開館)、土曜日が休日のときは直後の火曜日、年末年始

入 場 料 無 料

(2) 利 用 状 況 (平成22年度)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
603	1,864	1,128	1,065	753	483	963	499	211	212	337	383	8,501

普及啓発活動

(1) 埋蔵文化財センター

平成21年度の調査のうち、姫小川古墳・明治航空基地非常用発電施設・本證寺境内地・姫塚遺跡の発掘調査で明らかとなった成果を、出土物等を中心に、写真パネル等も交えて展示した。また、調査成果をわかりやすく解説した一般向けのリーフレットを作成して配布し、普及啓発に努めた。



埋蔵文化財センター展示室

(2) 安祥文化のさとまつり

安祥文化のさとまつりのイベントの一環として市内小中学生の歴史を題材とした自由研究及び歴史団体による研究成果発表を市民ギャラリーA・B室において「歴史のひろば」と銘打って実施した。市内の全小中学校から60点が出品され、歴史大賞3名、歴史賞8名の表彰を行った。

また、平成21年度に愛知県埋蔵文化財センターより譲与を受けた、加美遺跡・上橋下遺跡・下懸遺跡・惣作遺跡・東端城跡・木戸城遺跡出土遺物を「郷土(さと) 帰りの土器展」と題して市民ギャラリーC室において展示した。



歴史のひろば展



郷土帰りの土器展

7 市民ギャラリー

(1) 概要

市民ギャラリーは、作品発表・鑑賞・創作の3つの柱を基本に計画された施設で、展示室は1階に3室、3階に2室、展示面積は全室で604㎡の広さがあり、美術に関する表現の発表の場として、個人、グループ、市内、市外問わず広く一般に利用できる。埋蔵文化財センターとの複合施設として平成15年11月19日にオープンした。

展示室は、天井高を1階で4.5m、3階で4m確保し、ゆったり鑑賞できる空間を備えている。また、創作実習室では、美術に関する実技講座を中心に展開する。各種講座においては作家や専門家スタッフによる講座を開催し、専門的な設備の整った環境での芸術創造活動を目指す。

所在地 安城市安城町城堀30番地

竣工 平成15年 8月20日

開館 平成15年11月19日

構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造4階建

建築面積 2,080.25㎡

延床面積 4,579.05㎡

1階 2,079.98㎡

2階 235.87㎡

3階 1,764.55㎡

4階 498.65㎡

市民ギャラリーゾーン 1,615.05㎡

埋蔵文化財センターゾーン 1,035.46㎡

事務管理ゾーン 983.96㎡

共用ゾーン 944.58㎡

主たる部屋（建築面積）

《1階》		《3階》		《4階》
展示室A	102.45㎡	展示室D	167.73㎡	収蔵室 253.10㎡
展示室B	163.67㎡	展示室E	169.48㎡	
展示室C	162.68㎡	控室（2室）	20.13㎡	
控室（3室）	27.10㎡	展示備品倉庫	77.32㎡	
展示備品倉庫	71.46㎡			

利用案内

開館時間 午前9時～午後5時（午後9時まで延長可）

休館日 月曜日（祝日の場合は、開館）

国民の祝日の翌日（土・日曜日、休日の場合は、開館）、土曜日が休日のときは直後の火曜日、年末年始

入場料 無料

展示面積と使用料

展示室名	展示面積	1日の使用料	6日間での使用料
展示室A	84 m ²	2,200円	13,200円
展示室B	130 m ²	3,500円	21,000円
展示室C	124 m ²	3,500円	21,000円
展示室D	133 m ²	3,600円	21,600円
展示室E	133 m ²	3,600円	21,600円

※展示室Cは、固定の展示ケース（展示面積22 m²）を含む。

※1日の利用時間は、午前9時～午後5時。（午後9時まで延長することができる。）



(2) 利用状況（平成22年度）単位：人

月	ギャラリー展示室利用者数						会議室	創作 実習室	延べ 利用者数	利用 団体	ギャラリー 入館者
	A	B	C	D	E	合計					
4	3,244	3,219	1,224	2,061	2,061	11,809	14	118	11,941	7	5,736
5	3,402	3,266	3,057	3,584	3,057	16,366	14	239	16,619	4	4,462
6	4,299	4,299	3,773	1,003	554	13,928	0	181	14,109	4	5,567
7	3,317	3,317	1,407	879	1,054	9,974	0	328	10,302	5	4,248
8	2,700	3,208	726	918	682	8,234	0	551	8,785	9	6,884
9	2,045	2,822	525	406	406	6,204	0	123	6,327	6	4,353
10	3,899	3,899	3,488	4,039	4,039	19,364	86	293	19,743	5	7,825
11	4,104	4,121	3,479	3,566	3,566	18,836	0	215	19,051	4	5,047
12	1,563	2,071	0	1,931	1,931	7,496	0	92	7,588	4	4,559
1	1,923	1,923	21	158	158	4,183	8	159	4,350	3	2,352
2	759	759	759	1,109	1,109	4,495	14	204	4,713	0	2,175
3	653	653	495	883	675	3,359	0	171	3,530	4	1,777
合計	31,908	33,557	18,954	20,537	19,292	124,248	136	2,674	127,058	55	54,985
									一日平均 (301日間)		183

8 丈山苑

(1) 概要

風雅を楽しみ詩作に遊ぶ悠々自適の精神を大切に生きた石川丈山の生誕地に、丈山が開き隠棲した詩仙堂の雰囲気再現した建物「詩泉閣」と庭園で構成された風雅の施設「丈山苑」を運営している。平成18年度より指定管理者制度を導入、株式会社ピーアンドピーが管理運営している。

所在地 安城市和泉町中本郷180番地1

竣工 平成8年3月19日

開苑 平成8年5月21日

敷地面積 9,100㎡

建築面積 429.11㎡

延床面積 394.12㎡

利用案内

開苑時間 午前9時～午後5時

(入苑は午後4時30分まで)

※ただし春・夏・秋に年間20日間程度午後9時まで夜間開苑する。

休苑日 月曜日(祝日の場合は開苑)、国民の祝日の翌日(土・日曜日、休日の場合は開苑)、土曜日が祝日のときは直後の火曜日、年末年始

入苑料 個人 100円

団体(10人以上の場合) 80円

(中学生以下は無料)

呈茶料金 一服 300円



新緑茶会



5月の庭園

(2) 利用状況(平成22年度)

月	入苑者					呈 茶		和室利用人数
	大人	中学生以下	合計	開苑	1日平均	呈茶件数	1日平均	人数
4月	2,613	117	2,730	25	109	1,583	63	300
5月	4,036	320	4,356	26	168	3,042	117	6
6月	2,077	314	2,391	26	92	1,716	66	0
7月	988	251	1,239	27	46	803	30	0
8月	862	93	955	26	37	674	26	0
9月	1,302	78	1,380	25	55	1,052	42	0
10月	2,031	458	2,489	27	92	1,710	63	0
11月	4,009	275	4,284	23	186	2,874	125	0
12月	1,323	91	1,414	22	64	1,040	47	22
1月	1,171	67	1,238	23	54	854	37	40
2月	1,182	59	1,241	24	52	769	32	0
3月	1,640	130	1,770	27	66	1,093	40	0
合計	23,234	2,253	25,487	301	85	17,210	57	368

				大人	中学生 以下	合計	呈茶件数
イ ベ ン ト	4/10(土) さくらコンサート			93	7	100	41
	5/ 9(日) 新緑茶会			324	23	347	324
	5/11～16(火～日) 四季写真コンテスト入賞作品展			539	19	558	429
	5/29(土) 雅楽の夕べ			127	4	131	128
	6/19(土) クロマチックハーモニカの調べ			133	5	138	73
	6/29～7/4(火～日) 四季写真コンテスト入賞作品展			312	175	487	327
	7/ 3(土) 落語会			115	0	115	115
	7/17(土) 丈山苑詩碑の散歩道			30	0	30	20
	8/10～15(火～日) 四季写真コンテスト入賞作品展			224	34	258	177
	9/3～5(金～日) 野草展			199	6	205	123
	9/25(土) 観月コンサート			163	7	170	134
	10/1～3(金～日) 山野草展			179	6	185	126
	10/23(土) 秋月コンサート			271	3	274	274
	11/ 6(土) 安城七夕親善大使写真撮影会			62	0	62	13
	11/21(日) 紅葉茶会			376	25	401	345
	12/18(土) 大道芸鑑賞会			23	6	29	22
	1/ 8(土) 三河万歳「招福の舞」			46	7	53	36
	1/ 9(日) 新春茶会			201	21	222	207
	1/28～30(金～日) 盆栽展			336	11	347	178
	2/ 6(日) 石川丈山勉強会			22	0	22	19
	3/4～6(金～日) つばき盆栽展			263	7	270	161
	3/19(土) オカリナコンサート			130	15	145	99
	合 計			4, 168	381	4, 549	3, 371
夜 間 開 苑	5月週末宵開苑		9日間	43	2	45	27
	9/25. 26. 10/24. 11/20. 21. 27. 28(土 日)夜間開苑		7日間	411	41	452	254
	合 計		16日間	454	43	497	281

9 文化財保護事業

(1) 目標

かけがえのない文化財を永く後世に保存するとともに、これを活用して文化の創造に役立てることは現代の我々の重大な義務である。

文化財保護法の精神に基づき、文化財保護の意識高揚を図るため、次の目標を設定する。

ア 指定文化財の保護管理の充実

イ 普及・啓発活動の推進

ウ 文化財保護・保存団体の育成

(2) 指定文化財

ア 指定文化財一覧（平成 23 年 3 月 31 日現在）

単位：件

種 別	有 形 文 化 財									民俗文化財		記念物		計
指定区分	建 造 物	絵 画	彫 刻	工 芸 品	書 籍	典 籍	古 文 書	考 古 資 料	歴 史 資 料	有形 民俗 文化財	無形 民俗 文化財	史跡	天然 記念 物	
国指定		2									1	2		5
県指定	1	2	2	1				1		1	1	1	3	13
市指定	8	34	13	9	14	6	28	12	1	11	2	47	9	194
計	9	38	15	10	14	6	28	13	1	12	4	50	12	212

イ 文化財の保存管理

(ア) 指定文化財保存修理等

桜井神社本殿、榎前のクロガネモチ

(イ) 天然記念物のクロマツのマツクイ虫駆除作業・保護増殖

マツクイ虫駆除（桜井神社のクロマツ）

(イ) 無形民俗文化財保存伝承事業

安城の三河万歳、桜井町の棒の手、桜井神社のまつり囃子

ウ 埋蔵文化財の調査・保護

個人住宅建設等に伴う発掘調査 堀内古墳、本證寺境内地、姫塚古墳等

エ 普及・啓発活動

あおぞら歴史教室、土器づくり教室、安祥文化のさとまつり、出前講座等の開催

オ 出土木製品保存処理 鹿乗川流域遺跡群等出土木製品 24点

カ 文化財悉皆調査

古井町農業倉庫、箕輪農業倉庫等をはじめとした近代建造物の調査

キ 歴史的建造物緊急調査

天野家住宅、杉浦家主屋・茶室・座敷、細井家住宅

ク 本證寺内堀環境調査事業

本證寺内堀にかつて生えていたハスを再生するために、市民とともに試験的に内堀にハスを移植した。

10 史料整理活用事業

平成19年度に終了した市史編さん事業で刊行した新編安城市史等の幅広い活用を促すとともに、執筆の根拠となった古文書等の資料、マイクロフィルム、複製コピーなどの貴重な文化的財産を整理・保存することを目的とした。また、いまだ市内の旧家・町内会・寺社等には未公開・未整理の貴重な歴史的史料が多数存在し、それらの調査・整理・保存をおこなった。

当事業は博物館の史料整理分野と統合し、文化財・博物館活動の下支えとなる文書史料・民具資料の調査・収集・整理・保存を担当することになり、これらの充実を図った。

さらに、平成21年度から引き続いておこなった緊急雇用創出事業の襖下張り古文書整理事業・博物館デジタルアーカイブ事業において、未整理の古文書の整理、博物館に寄贈、または購入した文書史料を撮影し、デジタル化を推進した。

(1) 収集・保存活動

- ・ 古文書資料目録点数 166,376点
- ・ 古文書類の撮影コマ数 1,554,000点
- ・ うちデジタル変換 1,105,250点

(2) 緊急雇用創出基金事業（委託）

- ・ 襖下張り古文書整理事業

襖層数 1,650層（面）（榎前町斎藤家・姫小川町都築家・上条町久保田・高棚町石川家資料襖）

剥がし文書点数 22,505点

- ・ 博物館デジタルアーカイブ事業

デジタルカメラ撮影コマ数 120,000コマ

（博物館所蔵資料のうち、寄贈資料全般）

フィルムスキャニング点数 92,400点

（企画展で収集したフィルム類、埋蔵文化財調査フィルム類等）

デジタル画像データ移行数 310,000点

（上記のデジタル撮影・フィルムスキャン画像、及びマイクロフィルムデジタル画像等）

(3) 教育普及活動

- ・ 井杭山町など市内各地域における郷土史の講演や編集指導、情報提供
（井杭山町・新田町・山崎町・横山町・東栄町）
- ・ 大学生や大学研究者等に対する資料閲覧及び資料に関する助言
（愛知県立大学、日本福祉大学、知立市史、碧南市）

11 社会体育

(1) 社会体育の目標

- ・ マイスポーツ運動の推進（生涯スポーツの振興）
- ・ 競技スポーツの振興
- ・ 指導者の養成と研修
- ・ スポーツ団体の育成と相互理解
- ・ スポーツ施設の効率的利用と整備充実

(2) マイスポーツ運動の推進

(ア) するスポーツ

事業名	趣旨・内容	期日	備考
地域スポーツ振興事業	各種スポーツ事業を地域で促進して、地域の自主グループ等育成と新たなスポーツ実施者拡大を図るため、体育指導委員に事業の企画運営を委託する。	通 年	29小中学校区 体育指導委員委託
	平成22年度実績	参加人数 11,658人（事業 54大会、15スクール、6交流会） 楯交付 14事業	
	平成21年度実績	参加人数 9,728人（事業 59大会、21スクール、2交流会） 楯交付 9事業	
	課題・問題点	・ 参加者層が固定化されやすい傾向がある。 ・ 大会や交流会からスクールなどグループづくりの促進を図る。	
第43回安城シティマラソン	年齢、競技レベルに応じた部門を設定して、より多くの参加を得て、市民の健康増進と競技力の向上を図る。	12/12	10部門 実行委員会
	平成22年度実績	申込者数 3,047人	
	平成21年度実績	申込者数 2,707人	
	課題・問題点	・ 急激な参加者数に対応できるコースの検討または、コースに見合った参加者数制限を検討する必要がある。	
第26回明治用水緑道市民駅伝大会	駅伝を通じてスポーツ実施機会の場の提供と、市民の健康維持・増進に努める。また、チームワークの育成を推進する。	H23 2/13	8部門 実行委員会
	平成22年度実績	参加申込数 200チーム、1,181人	
	平成21年度実績	参加申込数 180チーム、1,089人	
	課題・問題点	・ 参加チーム数増と交通事情の変化に対応し、コース変更を検討しなければならない。	
第4回安城市民地域スポーツ交流会	中学校区を中心にスポーツ交流会を開催して、スポーツを通した「地域・仲間・健康」づくりの推進と、新たなスポーツ実施者の拡大を体育指導委員と地域のクラブや子ども会等の関係者と連携して実施する。また、総合型地域スポーツクラブ育成の足掛かりとして交流会を開催する。	通 年	中学校区で開催 体育指導委員委託
	平成22年度実績	実施種目 卓球、バドミントン、ソフトバレー、相撲 他 参加人数 4,822人（中央交流バドミントンの161人含む）	
	平成21年度実績	実施種目 卓球、バドミントン、ソフトバレー、相撲 他 参加人数 4,143人（中央交流バドミントンの191人含む）	
	課題・問題点	・ 体育指導委員地区委員会実施の定着化を促進する。 ・ スポーツ実施者拡大の新たな種目開催等の方策を検討する。	

事業名	趣 旨 ・ 内 容	期 日	備 考
おはよう！ふれあいラジオ体操デー (スポーツチャレンジデー)	ラジオ体操を通して市民が身体を動かす楽しさやふれあいの場を作るとともに、スポーツ実施のきっかけや健康づくりなど、体育指導委員を中心に推進する。	7/17 ～ 8/31	
	平成22年度実績	・実技研修会参加人数 40人 ・チャレンジ宣言会場数 114会場 ・実施日数 46日、各会場の最大参加数 7,850人 ・実施延べ日数 729日、参加延べ人数 37,935人	
	平成21年度実績	・実技研修会参加人数 80人 ・チャレンジ宣言会場数 84会場 ・実施日数 45日、各会場の最大参加数 6,840人 ・実施延べ日数 753日、参加延べ人数 25,682人	
	課題・問題点	・体育指導委員、町内会、子ども会等の関係団体との連携と事前の周知を徹底する。 ・親子の参加促進を図る。(平日早朝で子ども老人以外の参加者が少ないため。)	
歩け・ランニング運動	各会場でコースを設定して約4Kmの歩け、約5Kmのランニングを行い、日常生活の中で、いつでもどこでもできる健康づくり運動の推進をする。	4月～ 10月	歩け16会場 ランニング9会場
	平成22年度実績	参加人数 延べ 8,466人(皆出席者 237人)	
	平成21年度実績	参加人数 延べ 8,418人(皆出席者 232人)	
	課題・問題点	・参加者、指導員の固定化や高齢化が進んでいる。 ・新たな参加者増と指導員発掘・育成が必要である。	
	4月の八ツ面山歩けから10月の秋のウォーキングの間に6つの歩け事業を企画して、市民に健康づくりと自然を楽しんでいただき、各会場相互の親睦を図る目的に実施。 また、H21年度から北部コミュニティ会議と連携(カキツバタ歩け)した活動に取組んだ。	4/11 5/9 6/6 9/12 10/2 10/17	八ツ面山歩け カキツバタ歩け しょうぶ歩け デンパーク歩け 安祥文化のさと歩け 秋のウォーキング
	平成22年度実績	参加人数 カキツバタ153人、しょうぶ85人、八ツ面山71名、 デンパーク58人、安祥文化のさと62人、 秋のウォーキング20人	
	平成21年度実績	参加人数 カキツバタ117人、しょうぶ86人、八ツ面山74名、 デンパーク72人、安祥文化のさと57人、 秋のウォーキング41人	
	課題・問題点	・魅力あるコース設定と地域行事などとの連携を検討する。 ・参加しやすい時期の設定を検討する。	
第38回安城市早朝野球大会 (第30回大会から委託)	早朝の体育施設の有効活用と日中に野球が出来ない早朝野球連絡会の育成とチーム間相互の交流と親睦を推進する。	7/1 ～ 7/7	早朝野球連絡会 委託事業
	平成22年度実績	参加 7チーム、119人	
	平成21年度実績	参加 7チーム、121人	
	課題・問題点	・参加チーム数が減少傾向、新たなチーム参加が急務である。	

事業名	趣旨・内容	期日	備考
野外センター開放事業	大自然の中で家族やグループの親睦を深める場の提供及びキャンプ指導を行う。	5月～9月	グループ・家族単位
	平成22年度実績	作手 開放日数 25日、利用人数 631人 茶臼 開放日数 17日、利用人数 179人 ファミリーキャンプ30人(8/21、22)	
	平成21年度実績	作手 開放日数 28日、利用人数 981人 茶臼 開放日数 14日、利用人数 99人 ファミリーキャンプ42人(8/8・9)	
	課題・問題点	・作手、茶臼の一般利用者増の対策が必要。	
体育館スポーツスクール(H19～体協委託事業)	初心者を対象に少年、女性、一般、親子の部のスクールを1～3期に分けて開催し、スポーツに親しむ機会の場を提供とともに、自主グループ化を推進する。また、平成22年から事業見直しを行い「親子からだあそびとママエアロ」「太極拳」を行う。	通 年	延べ32講座
	平成22年度実績	参加申込み人数 延べ 900人	
	平成21年度実績	参加申込み人数 延べ 518人(3期スクール工事で中止)	
	課題・問題点	・スクール終了後の自主グループ化が進まない。 ・スクールの内容がマンネリ化の傾向にあるので、種目の見直しを行う時期に来ている。	
スポーツセンター健康推進事業	スポーツセンター利用者の健康増進を図るための講座を開催し、トレーニング場、ランニングコース、プールの活用を図る。	・体力測定会(一般2回、高齢者2回) ・スポーツ体験会(1回) ・健康増進講座(9回:トレーニング) ・健康増進講座(18回:プール) ・スクール(6講座:プール)	
スポーツセンター自主サークル育成事業	継続的に活動するグループを育成するための講座を開催する。	・高齢者、女性対象(各1回)	
スポーツ行事支援	各種団体が主体となるスポーツ行事の事業に対しての支援、助成を行う。	・全三河少年柔道大会 ・第15回全日本ユースソフトボール大会 ・東海ラージボール卓球大会	

(イ) みるスポーツ

事業名	趣旨・内容	期日	備考
スポーツ観戦推進事業 (H19～体協委託事業)	トップレベル選手の競技、模範試合の観戦及び実技指導会を開催する。	5/29	
	平成22年度実績	参加人数・指導会232人、観覧30人(ラージボール卓球) 模範者 佐藤昭久氏、小野誠治氏	
	平成21年度実績	参加人数・指導会272人、観覧80人(陸上) 模範者 青戸慎司氏、早川周吾氏、中京大学陸上部	
	課題・問題点	・体育協会加盟スポーツ団体への委託事業として団体、種目の特性を活かし独自性と自立性を活かす事業として展開する。 ・予算が固定化されており招く選手等が限られてしまうため、事業計画に基づく予算措置を検討したい。	
バスケットボールWリーグ	地元のアイシンAWのゲームを開催して、身近な距離でスポーツの迫力、魅力を紹介する。	10/30・31 1/22・23	市バスケットボール協会主管事業

(ウ) ささえるスポーツ

事業名	趣旨・内容	期日	備考
体育指導委員事業	地域の体育、スポーツの普及振興を図り、地域で開催するスポーツ行事等の企画運営を行う。	通 年	体育指導委員 57名を委嘱
	平成22年度実績		総会1回、役員会7回、委員会3回、4部会1研究会20回 反省会等2回 中学校区地区委員会58回
	平成21年度実績		総会1回、役員会5回、委員会4回、4部会1研究会13回 反省会等2回 中学校区地区委員会58回
	課題・問題点		・町内会、学校、地域で活動するスポーツ団体との関わりが地区間で大きな差が生じている。 ・地区委員会の開催回数が学区によって差が生じている。
第43回安城シティアマゾン	市内外より3,047人のランナーが応募した大会にボランティア約500人が走路員、豚汁サービス・給水サービス、救助員、テント等の後片付けで大会運営を支え、市内企業、事業所からは飛賞等の賞品提供や大会周知の広報車の協賛を得て実施した。	12/12	一般市民の受付などのボランティア申込み者数が増加してきた。
第26回明治用水緑道市民駅伝大会	約240人のボランティアにより、走路員、豚汁サービス、給水サービス、救助員等で大会運営を支えていただき、安城、安城南、安城中央ライオンズクラブからは、清掃、ドリンクサービスなどの協力を得て実施した。	2/13	

(エ) おしえるスポーツ

事業名	趣旨・内容	期日	備考
情報提供事業	関係課と連携して健康づくり等に関する情報や市民の「マイスポーツ運動」などの紹介を市広報誌、生涯学習情報誌「あんでな」、市ホームページを通して情報提供をする。	年2回～ 4回	
	平成22年度実績		夏号「バスケットボール」、秋号「ソフトボール」、冬号「陸上競技」春号「卓球」を「あんでな」に取り上げ、チーム紹介、思い出、歴史などの紹介を行った。
	平成21年度実績		7月（県健康づくりリーダーの紹介）「広報あんじょう」 ・マイスポーツ運動実践者の紹介 3月（安城市の強豪チームと歴史を紹介）「あんでな」 ・㈱ニッセイ野球部
	課題・問題点		・興味の沸くスポーツ情報内容の提供が必要である。 ・情報提供も少ないため、現在の事業PR等も検討。

事業名	趣旨・内容	期日	備考
スポーツ指導者講習会 (H19～体協委託事業)	スポーツ指導者養成講習会 ①スポーツ社会学 ②スポーツ栄養学 ③スポーツ心理学 ④総合型地域スポーツクラブ ⑤スポーツ医学 ⑥ジュニアスポーツ指導者論 ⑦救急救命法AED ⑧地域スポーツ指導者論 「安城市公認スポーツ指導者要綱」を安城市と体育協会、体育指導委員会で協議検討をし、体育協会の制度として制定し、22年度より本格実施した。	7/3 ～ 11/6	9回 AED講習を 2回実施した。
	平成22年度実績	参加延べ人数 338 人 (応募人数 56 人、認定者 30 人)	
	平成21年度実績	参加延べ人数 235 人 (応募人数 41 人、認定者 19 人)	
	課題・問題点	・地域で活動する子供会、スポーツ少年団などジュニアスポーツ指導者の参加が少ないため周知が必要。	

(3) 競技スポーツの振興

(ア) 選手育成

事業名	趣旨・内容	期日	備考
競技力向上事業 (H20～体協委託事業)	体育協会加盟団体のジュニア選手(小・中・高校生対象)の指導と育成を体育協会に委託する。	通 年	18事業
	平成22年度実績	13競技会、5指導会(フットベースボール新規実施)	
	平成21年度実績	13競技会、4指導会	
	課題・問題点	・大会などの「競技会」から技術指導や合宿などの「指導会」に目的を代える必要がある。また、金額もかかるため毎年でなく隔年としてもよい。	

(イ) 表彰制度

事業名	趣旨・内容	期日	備考
市体育表彰制度 (H22～市制度に変更)	体育協会及び加盟団体役員として功績のあった者に体育栄誉者・体育功労者表彰を、全国大会等で優秀な成績を収めた選手・団体に特別優秀選手・優秀選手表彰を、体育指導者と後援者に感謝状を授与する。 平成21年度に広く体育協会関係者以外の広い分野から被表彰対象者を選考していきたいため、安城市体育表彰選考要綱を新たに制定した。	10/1	安城選手権大会 総合開会式で表彰
	平成22年度実績	体育栄誉者2人、体育功労者2人、特別優秀選手6人、優秀選手32人、優秀団体17団体	
	平成21年度実績	体育栄誉者0人、体育功労者1人、特別優秀選手1人、優秀選手52人、優秀団体18団体	
	課題・問題点	・表彰対象の選手及び団体は、体育協会と全国大会出場激励金交付申請で把握が可能であるが、それ以外の選手・団体の情報を得る媒体が少ない。	

(ウ) 激励金制度

事業名	趣 旨 ・ 内 容	期 日	備 考
全国大会等激励金制度	国際大会、全国大会に出場する選手・団体に激励金を交付して、大会参加の支援を行う。	通 年	
	平成22年度実績	国際大会1人、全国大会101人、24団体	
	平成21年度実績	国際大会6人、全国大会108人、17団体	
	課題・問題点	・市広報誌やホームページに激励金の交付内容を案内しているが、まだ十分な広報が行えていない。 ・激励金の交付を受けた選手が入賞等した場合、体育表彰の対象となるよう制度の整合性を図るための要綱改正を検討する。	

(エ) スポーツ大会

事業名	趣 旨 ・ 内 容	期 日	備 考
第31回安城選手権大会 (冬季H19～ 夏季H21～ 体協委託事業)	上級競技者の競技会と安城市のスポーツレベルの向上を目的に実施する。また、秋季大会の総合開会式を大会前日に市文化センターにて開会し、秋季大会全体の士気高揚を図る。	8／1 10／2 ～31 2／19 3／6	夏季大会(水泳) 秋季大会(17競技)(6/5 陸上) 冬季大会(一般) 冬季大会(少年)
	平成22年度実績	参加人数 夏季743人、秋季3,174人 冬季99人(一般67人、少年32人)	
	平成21年度実績	参加人数 夏季744人、秋季3,118人 冬季89人(一般89人、少年39人(雪不足中止))	
	課題・問題点	・NPO法人体育協会の支援事業として委託を推進する。 ・水泳、陸上の参加者は、小中学生が大半で、一般参加者の促進を図る。	
第5回市町村対抗駅伝競走大会 (H19～ 体協委託事業)	愛知万博開催を記念し県内市町村が名誉とプライドをかけて健脚を競い合うと同時に、友好を深める。	12／4	
	平成22年度実績	第13位 1時間40分51秒(第1位 1時間33分40秒)	
	平成21年度実績	第7位 1時間39分40秒(第1位 1時間34分09秒)	
	課題・問題点	・選考の基準を明確にする必要がある。	

(4) 指導者の養成と研修

事業名	趣旨・内容	期日	備考
スポーツ指導者講習会 (H19～ 体協委託事業)	スポーツ指導者養成講習会 ①スポーツ社会学 ②スポーツ栄養学 ③スポーツ心理学 ④総合型地域スポーツクラブ ⑤スポーツ医学 ⑥ジュニアスポーツ指導者論 ⑦救急救命法 AED ⑧地域スポーツ指導者論 「安城市公認スポーツ指導者要綱」を安城市と体育協会、体育指導委員会で協議検討をし、体育協会の制度として制定し、22年度より本格実施した。	7/3 ～ 11/6	9回 AED講習を 2回実施した。
	平成22年度実績	参加延べ人数 338 人（応募人数 56 人、認定者 30 人）	
	平成21年度実績	参加延べ人数 235 人（応募人数 41 人、認定者 19 人）	
	課題・問題点	・参加者が分かりやすい講座内容の検討を講師と行う。 ・連携協定を締結した愛知教育大学との連携推進を検討する。 ・公認スポーツ指導者として認定し登録した指導者の、活用機会の場を検討することが今後の課題。	

(5) スポーツ団体の育成と相互理解

事業名	趣旨・内容	期日	備考
学校施設開放事業	学校施設（運動場・体育館）を学校教育活動に支障のない範囲で、地域スポーツ活動の場として広く市民のスポーツ活動に開放する。 各小中学校に地域住民や利用団体、学校等で構成する学校施設開放運営委員会を設置し、施設の利用調整、利用許可、管理等を行う。	通 年	小学校21校 中学校8校 県立学校5校
	平成22年度実績	延べ開放回数 12,424 回、利用人数 280,659 人 中学校屋外夜間照明設備更新工事（桜井中）	
	平成21年度実績	延べ開放回数 12,498 回、利用人数 284,240 人 中学校屋外夜間照明設備更新工事（篠目中、西中）	
	課題・問題点	・開放運営委員会が、学校施設開放登録団体による自主的な運営が充分行えていない。 ・他学区との2重登録、市外や営利な団体など利用団体のマナーにおける問題が増えてきた。 ・開放運営委員会の開催日時を、利用団体の代表者が出席しやすい平日夜間又は土・日曜日にするよう要望が出るようになった。	

事業名	趣旨・内容	期日	備考
体育協会及び加盟団体の育成	体育協会加盟団体の運営指導及び事業支援		通 年
	平成22年度実績	・20スポーツ団体（一般10,123人、一般小中3,825人） ・1普及団体（スポーツ少年団：複合、剣道、サッカー等） ・2学校体育団体（中小体連安城支所、高体連安城市支部）	
	平成21年度実績	・NPO法人発足記念事業 歩け運動 ・19スポーツ団体（一般9,975人、一般小中3,585人） ・1普及団体（スポーツ少年団：複合、剣道、サッカー等） ・2学校体育団体（中小体連安城支所、高体連安城市支部）	
	課題・問題点	平成20年4月にNPO法人取得後の円滑な事業運営及び加盟団体間の連携体制づくりの強化が急務である。	
総合型地域スポーツクラブ育成事業	地域の新たなスポーツ環境として国から提案された総合型地域スポーツクラブ育成に向け、クラブが地域で果たす役割、必要性の啓発説明会を実施して、平成26年度までに市内に2クラブを創設する。	通 年	体育指導委員を中心に取組む
	平成22年度実績	東山中学区のANJOほく部みんスポクラブに続く候補地の検討を体育指導委員会の調査研究会で行うとともに、ANJOほく部みんスポクラブに継続的な支援を実施した。	通 年 研究会開催 5/6 7/8 9/16 11/25 1/27
	平成21年度実績	東山中学区のANJOほく部みんスポクラブに続く候補地の検討を体育指導委員会で行うとともに、ANJOほく部みんスポクラブに継続的な支援を実施した。	11/22 北部コミュニティ会議と連携した活動を実施
	課題・問題点	・2つ目のモデル地区の選定 ・行政とクラブの役割を明確にし、計画的な自立化を図る。	

（6） スポーツ施設の効率的利用と整備充実

（ア） 施設整備

項目	内 容	備 考
中央スポーツ施設	体育施設管理事業 体育館アリーナ コートライン改修 ※ バスケットボールの新ルールに対応 陸上競技場第2種更新工事 H22.6～11	ルール改正に伴うコートライン改修完了。 陸上競技場第2種公認
学校スポーツ施設	学校施設スポーツ開放事業 中学校屋外夜間照明設備の更新工事（桜井中） 中学校体育館水銀灯修繕（H22～中学校は年2回取替え） 卓球台、バレーボール・バドミントン支柱更新	受益者負担の観点から、小学校の施設も有料化を検討
公園スポーツ施設	地域公園施設の有効活用 池浦西公園（サッカー、ソフトボール等） H20.4.1～ 桜井中央公園（ソフトボール等） H21.4.1～	公園緑地課との連携

(イ) 指定管理者の指定

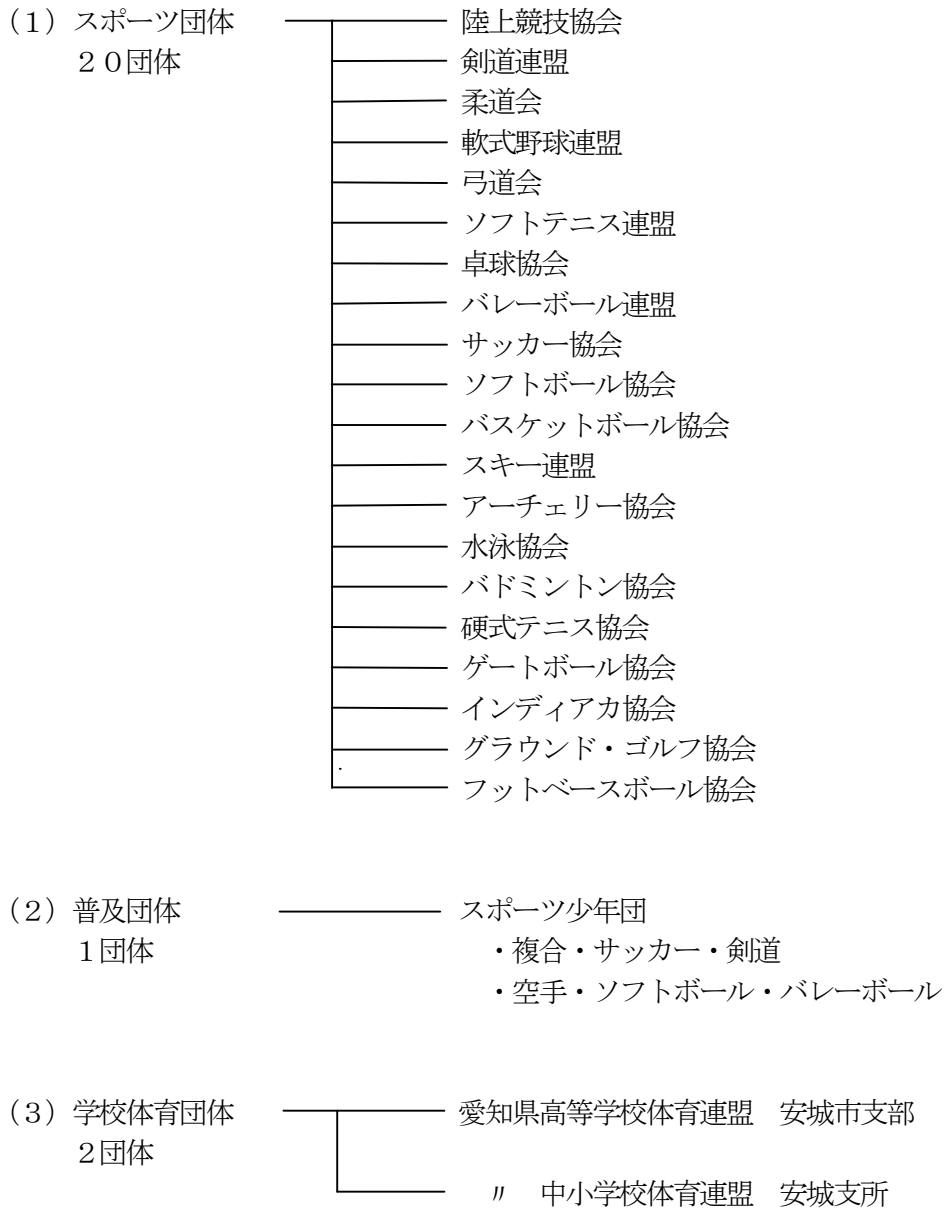
事業名	趣旨・内容	期日	備考
レジャープール施設管理事業	平成23年度から27年度までの5年間の継続事業 施設の効率的、効果的な管理運営を図るため、平成18年度から指定管理者運営制度をレジャープールに導入した。	通 年	

(7) 計画の評価と推進体制の整備

事業名	趣旨・内容	期日	備考
スポーツ振興審議会運営事務	平成17年度からスタートした市スポーツ振興計画の進捗よく状況の把握、評価及び再検討を行う。	2回	委員10名
	平成22年度実績 ・中間見直しに関する諮問 ・審議会による中間見直作業 ・パブリックコメント ・改訂計画案の答申	4/28 7/15 10/26 2/22	
	平成21年度実績 ・市民意識調査等の年次計画協議、20年度実績、21年度事業計画等 ・市民意識調査結果の報告等	6/2 3/12	
スポーツ懇談会	スポーツ団体、市老人クラブなどの団体からスポーツ振興の意見を聞くと同時に、各団体が抱える課題などの情報交換を行う。	1回	
	平成22年度実績 ・「スポーツ指導者」についての情報交換を団体間で行った。	6/25	9スポーツ団体が参加
	平成21年度実績 ・スポーツチャレンジデー試行等の情報交換を団体間で行った。	6/11	8スポーツ団体が参加
	課題・問題点 ・各団体の問題を話し合うだけでなく、共有できるテーマの選定が必要。		

別紙 1

NPO 法人安城市体育協会等の組織（平成 23 年度）



(8) 体育施設

名 称	開設年月日	所 在 地	規 模 及 び 施 設 内 容
安 城 市 体 育 館	昭和 54 年 1 月 21 日	新田町新定山 41-8	敷地面積 11,929 m ² 建築面積 5,285 m ² 建築延面積 10,067 m ² 構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨 4階建 体育場 50m×38m (1,980 m ²) 天井高 14m 固定観客席 982 席 (車椅子用 6 席含) 利用種目 バレーボール、バスケットボール 各 3 面 バドミントン 12 面 体操全種目、その他 幼児体育室 66 m ² 卓 球 場 493 m ² 卓球台 16 台 剣 道 場 493 m ² 公 式 2 面 柔 道 場 493 m ² 公 式 2 面 弓 道 場 454 m ² 和 弓 5 人立 アーチェリー 10 人立 ランニングコース 一周 200m 会議場 第 1～第 4 大会議室 計 5 室
安 城 市 陸 上 競 技 場	昭和 41 年 12 月 16 日	新田町池田上 1	敷地面積 20,000 m ² (全天候第 2 種公認) 400m トラック 8 コース 145m 直走路 10 コース フィールドはサッカー兼用 夜間照明全面 スタンド メインスタンド鉄筋コンクリート 造 2 階建 996 m ² 840 人収容 サブスタンド屋根付 637 m ² 860 人収容 芝スタンド 2,286 m ² 3,000 人収容
安 城 市 野 球 場	昭和 44 年 3 月 31 日	新田町池田上 1	敷地面積 20,000 m ² 軟式野球 3 面 (ソフトボール 3 面) 夜間照明 3 面 A 本部席スタンド サブスタンド 鉄筋コンクリート造 2 階建 875 m ² 602 人収容 B 本部席スタンド 180 人収容
安城市テニスコート	平成 8 年 3 月 31 日	新田町新定 35	敷地面積 15,000 m ² 砂入り人工芝コート 10 面 ソフトテニス、硬式テニス兼用 夜間照明 10 面 本部棟 36 m ² 選手控席 500 席
相 撲 場	昭和 55 年 10 月 7 日	新田町池田上 1	昭和 55 年 4 月大相撲安城場所が開催 され、その記念として屋外に土俵が寄付されました。このため同年 9 月上屋を建設し市民の相撲場として完成し利用されている。

名 称	開設年月日	所 在 地	規 模 及 び 施 設 内 容
和 泉 公 園 運 動 広 場	昭和 60 年 7 月 20 日	和泉町大海古 1	敷地面積 11,014 m ² 軟式野球 1 面 ソフトボール 2 面 サッカー 1 面 夜間照明
安城市多目的 グラウンド	平成 10 年 1 月 18 日	池浦町池上 111-1	敷地面積 8,140 m ² サッカー 1 面 (100m×64m) ゲートボール 12 面 グラウンドゴルフ 2 コース 夜間照明
安城市レジャープール (平成 18 年度から 指定管理者による 運営管理)	平成 11 年 7 月 24 日	和泉町大下 23-1	敷地面積 13,982 m ² 延床面積 5,634 m ² 建築面積 4,556 m ² 構 造 鉄筋コンクリート造 2 階建 流水プール (内: 124m×3.7m×0.8m) (外: 82m×3.0m×0.8m) 造波プール (水深=0m～1.2m) ウォータースライダー 2 基 (8.0m×62m、4.5m×33m) 25m プール 6 コース (水深=1.1m～1.3m) 幼児プール 1 コース (水深=0.6m) 採 暖 室 56 m ² (2 ヶ所) トレーニングルーム 217 m ² ミーティングルーム 26 m ² ロッカー数 948 個 (プール) 60 個 (トレーニング) 駐 車 場 250 台 駐 輪 場 180 台
安城市スポーツセンター	平成 13 年 4 月 1 日	新田町新定 41	延床面積 8,484 m ² 建築面積 6,120 m ² 構 造 鉄筋コンクリート造 3 階建 アリーナ 43.2m×37.1m (1,615 m ²) 利用種目 バスケットボール、バレーボール各 2 面 バドミントン 8 面 プ ー ル 25m プール 短水路公認 9 コース (水深=0.3m～1.4m) 幼児プール 82 m ² (水深=0.6m) ジャグジー 11 m ² トレーニングルーム 390 m ² エアロビクスルーム 123 m ² 幼児体育室 24 m ² 会議室 2 室 研修室 1 室
安城市ソフトボール場	平成 13 年 7 月 28 日	新田町新定 47	A グラウンド面積 7,130 m ² 夜間照明設備 本部席スタンド 320 人 内外野スタンド 2,580 人 B グラウンド面積 7,130 m ² バックネット裏スタンド 140 人 内外野スタンド 2,220 人

(9) 利用状況

施 設 名		平成22年度 (人)	平成21年度 (人)
体 育 館	体育場 (アリーナ)	69,856	53,471
	ランニングコース	342	282
	幼児体育室	0	20
	卓 球 場	78,126	49,052
	剣 道 場	20,300	11,735
	柔 道 場	34,255	19,314
	弓 道 場	4,308	3,508
	会 議 室	6,816	4,426
	大 会 議 室	18,571	8,736
	小 計	232,574	150,544
レ ジ ャ ー プ ー ル	プール 個人	147,932	138,025
	プール 専用	37,299	35,240
	トレーニング	20,759	22,518
	小 計	205,990	195,783
ス ポ ー ツ セ ン タ ー	Sアリーナ	51,892	56,022
	会議室・研修室	2,074	1,795
	プール個人	49,278	50,092
	プール専用	31,221	28,814
	エアロビクスルーム	10,557	10,617
	トレーニングルーム	59,139	62,141
	小 計	204,161	209,481
屋 外 施 設	陸上競技場	20,370	45,195
	野 球 場	66,692	54,270
	テニスコート	97,307	119,144
	多目的グラウンド	53,039	49,502
	ソフトボール場	31,981	30,221
	和 泉 公 園	35,345	32,964
	小 計	304,734	331,296
学 校 施 設 開 放	小 学 校	214,644	220,104
	中 学 校	56,925	54,778
	県 立 学 校	9,070	9,358
	小 計	280,639	284,240
セ ン タ ー 外	茶臼山高原野外センター	179	99
	作手高原野外センター	631	981
	小 計	810	1,080
合 計		1,228,908	1,172,424